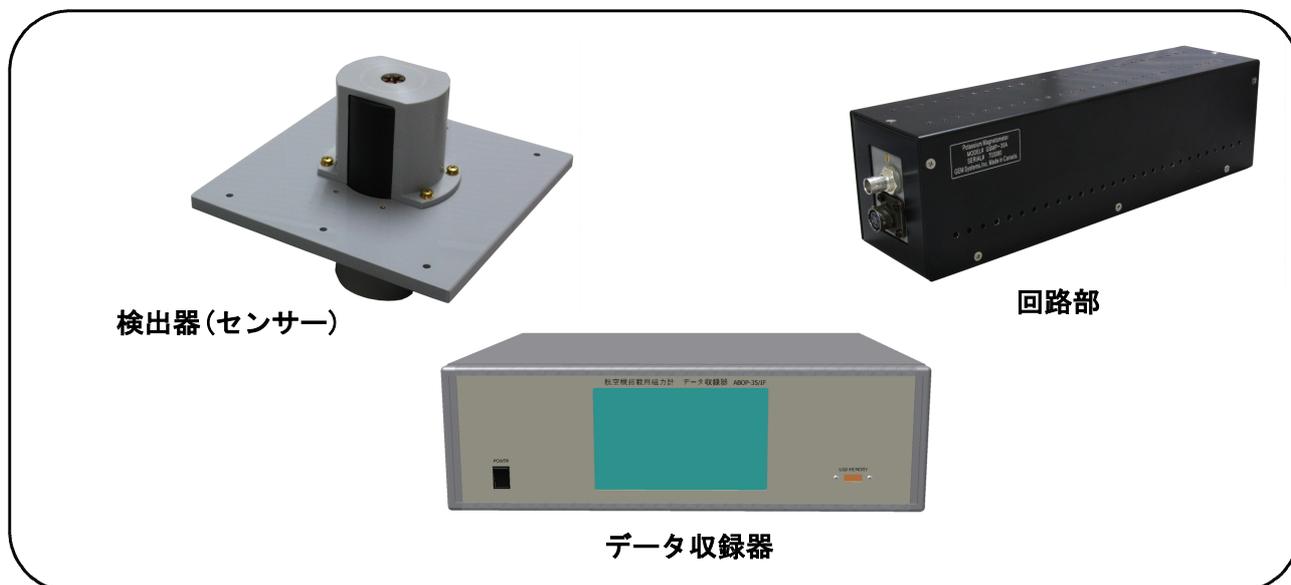


## 航空機搭載用磁力計 【ABOP-35】



検出器(センサー)

回路部

データ収録器

### 【概要】

本磁力計は航空機搭載用として、高分解能・高速サンプリングを可能とした光ポンピング型磁気測定システムです。最大20回/秒のサンプリングで測定を行うことができます。また、データ収録器に内蔵されているGPS受信機も20回/秒の高速サンプリング能力を有し、全磁力の値とともにUSBメモリーに記録されますので、時間的・空間的に高分解能の観測が可能です。

オプションとして用意されている赤外線カメラによる熱分布写真と、磁力計によるデータを組み合わせることにより詳しい火山活動のモニタリングを提供します。

### 【仕様】

航空機搭載用磁力計 ABOP-35 (定価¥7,200,000-)

●検出器(センサー)	GSMP-35A
方式	カリウム蒸気による光ポンピング型
測定可能センサー角	10~80°及び100~170° (センサー長軸に対して)
使用温度範囲	-30~+55°C
外形	φ64×148
重量	0.7kg
●回路部	GSMP-35B
感度	1.5pT @1Hz
分解能	0.1pT
測定範囲	20000~100000nT
許容磁気勾配	10000nT/m
サンプリング周波数	1, 5, 10, 20Hz
データ出力	RS232C
外形	223×69×240
重量	0.9kg
使用電源電圧	DC22~32V
消費電力	50W(起動時) 12W(通常時)

●データ収録器	ABOP-35-DL
記録媒体	USBメモリー
記録周波数	最大 20回/秒
記録項目	時刻・緯度・経度・高度・磁力
内蔵GPSレシーバー	
・タイプ	L1, C/A code
・チャンネル数	12 CH 並列
・位置精度	<2.5m
・適合アンテナ	S67-1575-96 (SENSOR SYSTEMS社製)
外部出力	RS232C 1チャンネル
位置情報出力	RS232C 2チャンネル
表示器	7インチ液晶
外形	430W×149H×350D
重量	2.5kg
使用電源	AC100V±10% DC28V±10%

●付属品 電源ケーブル・ヒューズ・通信ケーブル

※ 本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります